

学生の学修状況調査の集計結果について

本学（武蔵丘短期大学）学生の学修状況等を把握し、教育の成果と課題を検証し、その改善を図ることを目的として、「平均的な1週間の行動パターン」について、調査を実施した。対象は、準必修科目ともいえる共通基幹科目の「健康の心理学」（1年生）及び「健康管理論」（2年生）の履修者とし、時期は2019年6月中旬（6月17日）の授業時間内に、健康教育・時間管理指導の一環として行った。有効回答数は、1年生が96名、2年生が80名であった。したがって、全学生（1年生118名、2年生142名）に対する回答率は、1年生が81.4%、2年生が56.3%となる。

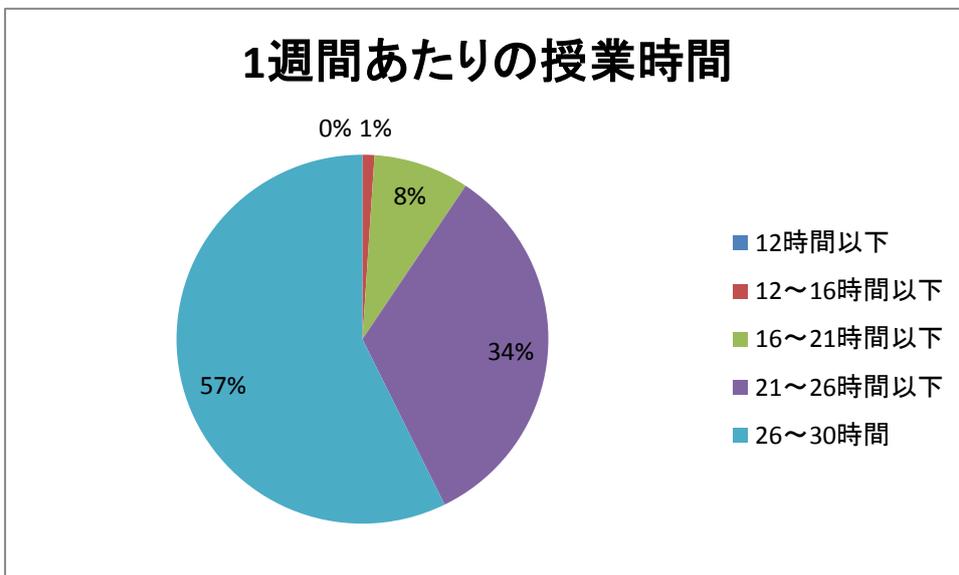
この調査から、「1週間あたりの授業時間」「1週間あたりの授業外学習時間」「1週間あたりのアルバイト時間」「1日あたりの睡眠時間」「1日あたりのスマホ等使用（インターネット・SNS・You tube など）時間」について、集計した結果は次の通りである。

「1週間あたりの授業時間」については、1年生は「26～30時間」が57%と最も多く、平日はほぼ毎日4.5～6時間（3～4コマ）の授業に出席している学生が多い。一方、2年生は「16～21時間」が34%で最も多く、かなり絞って授業に出席していることがわかる。また、「授業外学習」については個人差（解釈の違い）が大きく、1年生はある程度は授業外学習を行っているが、2年生になると時間数が少ない学生が多いという傾向にある。なお、部活動・課外活動・家庭料理など学習要素を含むものを、この授業外学習にはカウントしていない学生が多い。そして、「アルバイト時間」については、2年生になると、アルバイトを行う学生の割合及び時間数ともに増加している状況が読みとれる。

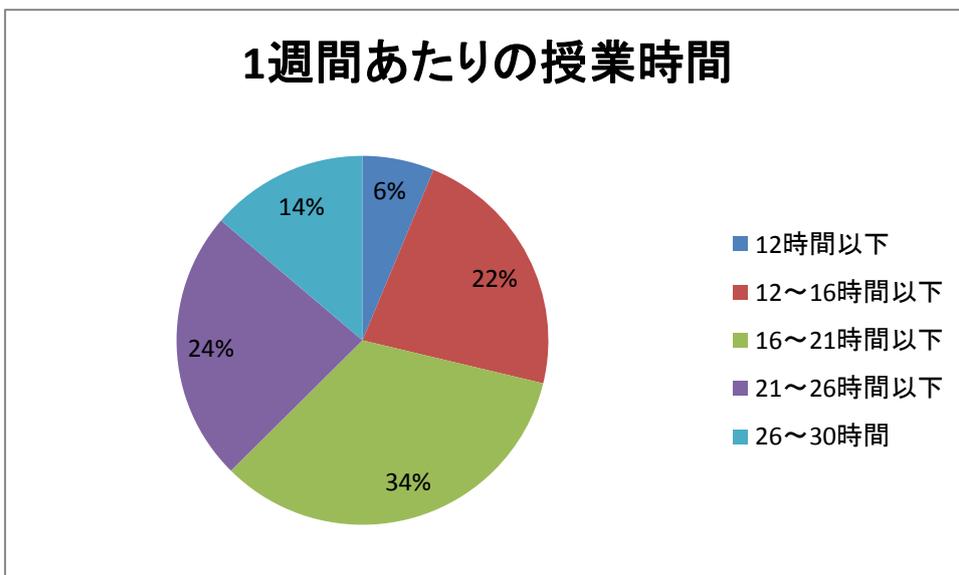
「1日あたりの睡眠時間」については、1・2年生ともに、「7～8時間」が37%と最も多く、その「±1時間」といったところで大半を占める。また、「1日あたりのスマホ等使用時間」については、1年生が「2～3時間」31%、「3～4時間」20%、2年生が「2～3時間」17%、「3～4時間」35%となっている。「6時間以上」という回答も、1年生が12%、2年生が7%と少なからず見受けられる。このスマホ等使用については、生活習慣の乱れや睡眠不足などを招く恐れがある一方で、教養・学習に関わること、キャリア・就職活動に関わることにも時間を費やしている側面があることも配慮すべきものと考えられる。

【1週間あたりの授業時間】

1年生

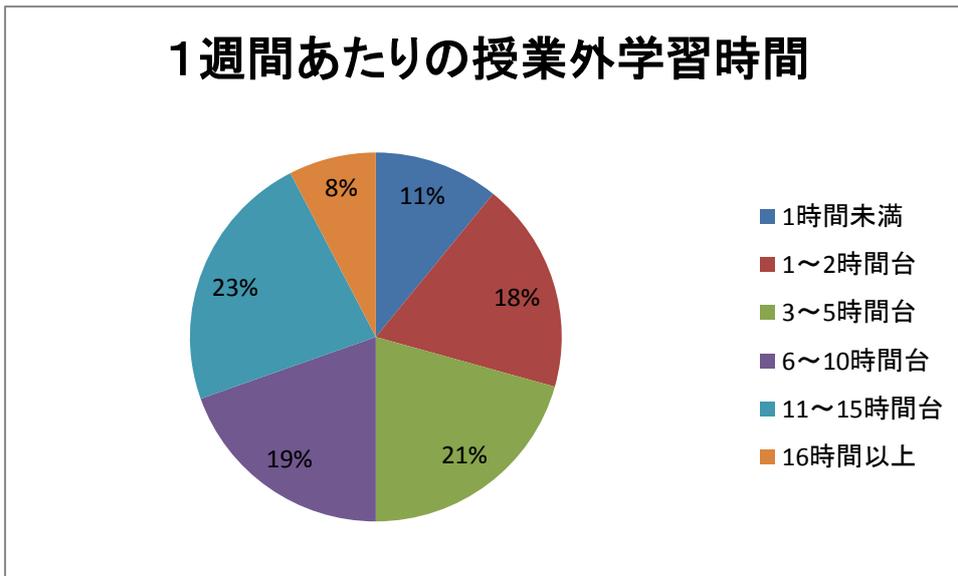


2年生

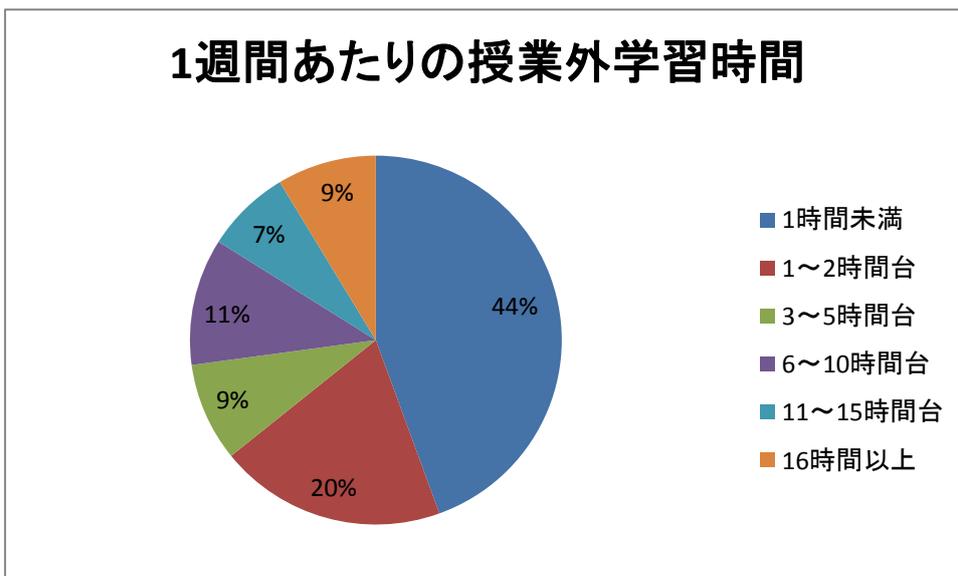


【1週間あたりの授業外学習時間】

1年生

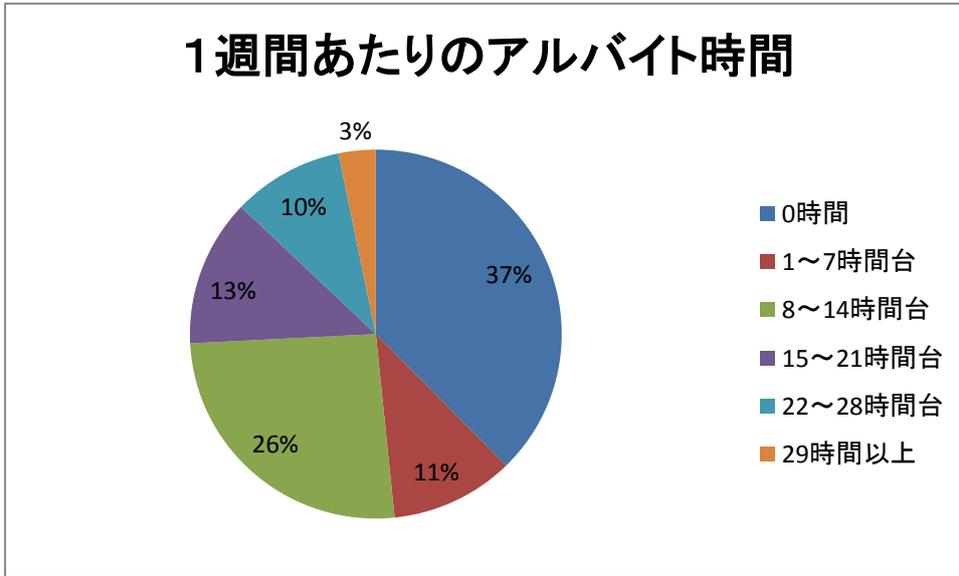


2年生

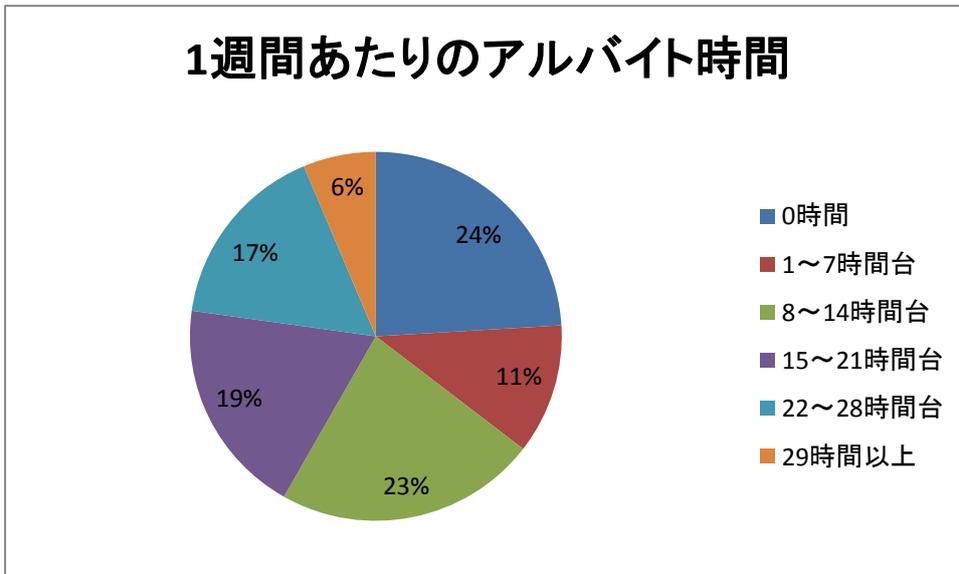


【1週間あたりのアルバイト時間】

1年生

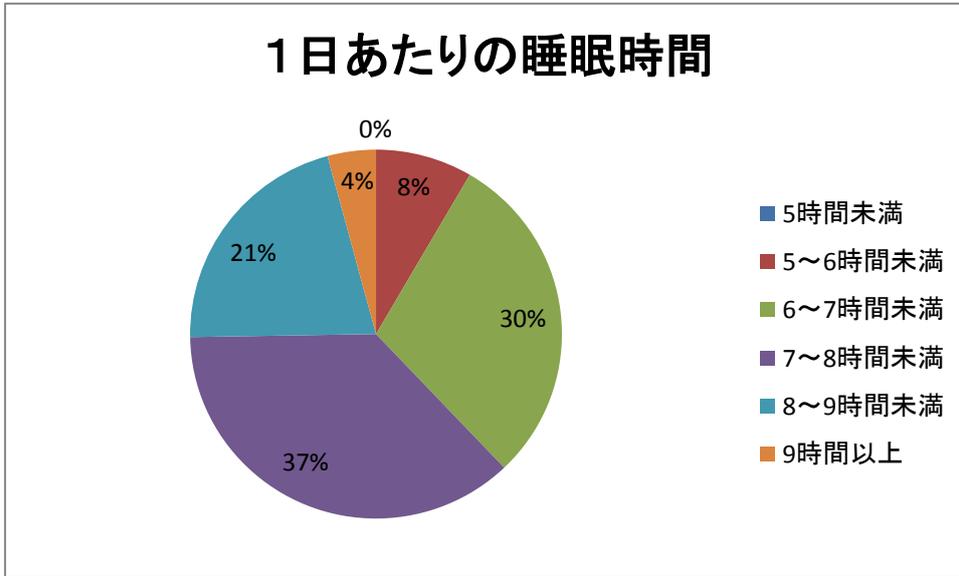


2年生

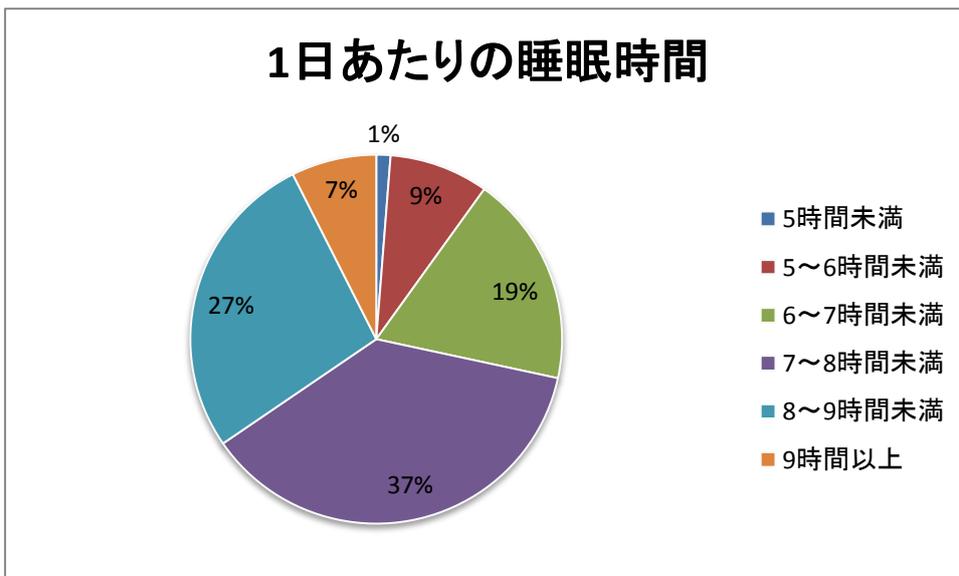


【1日あたりの睡眠時間】

1年生

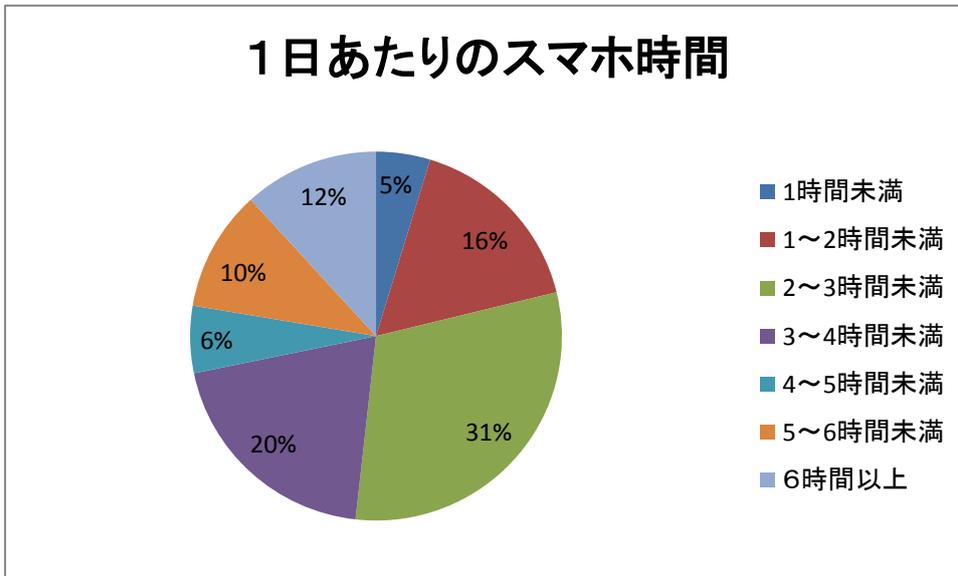


2年生



【1日あたりのスマホ等使用（インターネット・SNS・You tube 含む）時間】

1年生



2年生

